



アジア・国際経営戦略学会第4回報告大会 「我が国 ICT 企業の中国事業戦略」

アジア・国際経営戦略学会では、下記のとおり「第4回報告大会」を開催いたします。「報告大会」は、学会員の皆様の、日頃の研究成果を発表する場として企画されるものであり、個人・団体の正会員のみならず、学生会員からも報告されます。

各報告は、純粋学術的な研究はもちろん、実務の現場からの問題の提起、新たなビジネスモデルの提案など、アジア・国際経営戦略に関わる多岐にわたる自由論題となっております。会員の皆様の、研究・実務の参考になる成果が報告されるものと期待しております。

また、今回の報告大会の全体テーマを「我が国 ICT 企業の中国事業戦略」とし、2件の講演とご講演者様の対談を頂戴いたします。ご講演は、我が国の ICT 業界を代表する2社、日本電気株式会社と富士通株式会社からキーパーソンをお招きいたします。日本電気株式会社からは前副社長で長らくネットワーク事業をグローバルに推進されてきた広崎膨太郎特別顧問に、富士通株式会社からは現在中国事業を指揮されておられる富士通グループ中国総代表で本学会名誉会員の箕田好文特命顧問にお越しいただき、両社の中国事業戦略をご解説いただくと共に、お二人の対談を通じて、我が国 ICT 企業の中国展開への取組みの課題を探って参ります。対談の司会は、本学会評議員で亜細亜大学大学院アジア・国際経営戦略研究科教授の安登利幸教授をお願いいたします。

我が国 ICT 業界において日本電気と富士通は、常にライバルとして競い合い、意識し合う企業であると同時に、常に比較対照される特別な存在であります。この2社が中国事業戦略について直接対話する、未だかつてない歴史的瞬間を是非お見逃しなきよう、皆様のご参加を期待しております。

【講演者・司会者ご紹介】

特別講演

広崎膨太郎氏

(日本電気株式会社前代表取締役執行役員副社長 特別顧問)

1970年日本電気株式会社入社、中央研究所通信研究部長、知的資産事業本部長、キャリアネットワーク事業ユニット長などを経て、2008年代表取締役執行役員副社長就任。2010年特別顧問就任、現在に至る。OECD/BIAC委員会。米国プリンストン大学 MSE、東京大学工学博士。

特別講演

箕田好文氏

(富士通株式会社特命顧問 富士通グループ中国総代表、本学会名誉会員)

1974年富士通株式会社入社、金融営業本部本部長、経営執行役兼金融ソリューショングループ副グループ長、経営執行役兼中国副総代表、富士通(中国)情報システム有限公司副董事長兼総経理、2009年富士通グループ中国総代表、富士通(中国)有限公司董事長就任、現在に至る。

司会

安登利幸氏

(亜細亜大学大学院アジア・国際経営戦略研究科教授、本学会評議員)

1975年日本開発銀行(現 日本政策投資銀行)入行、検査部長などを歴任後、財団法人日本経済研究所専務理事を経て、2006年亜細亜大学教授就任、現在に至る。専門は、企業ファイナンス、起業支援制度や PFI、ファンド、事業再生など。

記

日時：2011年3月27日(日)、09:00~17:20(17:30~懇親会)

場所：亜細亜大学武蔵野キャンパス2号館5階(報告・講演会)、6階多目的ホール(懇親会)(JR中央線武蔵境駅北口から徒歩12分)

参加費：無料

懇親会費：正会員2000円、学生会員1000円、非会員2000円

以上